

議事録

一般社団法人 ガラス再資源化協議会(GRCJ) 2026 年 第 1 回理事会

1. 日時 ; 2026/06/10(水) 11:00 ~ 13:30
2. 場所 ; 国際文化会館 B1 ROOM4 会議室
3. 参加者 ; 浜田様、阿部様、石坂様、平林様、伊東様、北原様、加藤代表理事、折茂(マーケティング部部会)

4. 内容

平林様 ; ネパール向けコーヒー農園の国際協力に関して、日本政府機関の援助機関は 3 年であり、4 年以降の支持者を探して時に平林様が賛同して、現在に至る。企業としては SGD17 対応している。トラクター 1 台より牛 10 頭を必要とする国々にはその都度、最適解を提案することが重要。

石坂様 ; ネパールのプラスチック廃棄物に関して、燃料用実証実験をネパールにあるセメント企業と取り組んでいる。

加藤代表理事 ; 林先生をご紹介する資料を配布説明した。廃棄された合成石英硝子を利用・使用して数々の美術品を制作。今回、林先生に GRCJ ピンバッチ(GMPV 太陽光パネルガラス使用)を制作して頂きました。ピンバッチ銀板は 1 枚の銀板を 8 等分して、GRCJ 理事の団結を意味している。

加藤代表理事 ; トピックス、モンゴル国際リサイクル協会(ウランバートル市環境担当官二名含む) 10 名来日し、(株)タイガーチョダ_埼玉事業所を見学打合せした。モンゴル政府より勲章が GRCJ 加藤に授与された。

8/6(木)GRCJ 27th 総会 & 23th Eco Premium Club に関して

① 総会欠席者 ; 石坂様、北原様(代理出席は山下さん)

② Eco Premium 欠席者 ; 石坂様、伊東様、北原様(代理出席は山下さん) 阿部様は出席される予定。

浜田様 ; 新たな法制度案・対象とする太陽光パネルに関して概要を説明された。27th 総会にて「太陽電池廃棄物の再資源化等の推進に関する法律」概要を講演を了承。

浜田様 ; 下位法令に関するご相談事項に関して、別紙をご説明して頂きました。6 月下旬に SP2R と環境省打合せ。カスケード向けガラスカレットが市場に長期滞留しないことが必要。処理期間(時間)に関しても議論になる。1M 規模の処理には約 1 ヶ月の時間を要すること等と説明された。

Q 1. 放置される太陽光パネルに関して、どの様な処置、処理されるか? 法令化されるか?

A 1. 1M(処理費用約 4,000 万円)が判断基準になりそう。

平林様 ; 経団連資源安全保障に資するサーキュラーエコノミー推進に関する提言に関して、ガラスカレットは難しいがグリーン購入法にガラス再資源化製品選定が重要。

北原様 ; CPI の概要を説明。最優先課題は JIS 化、JIS 化に向け活動を開始され、一般社団法人 日本規格協会に即時脱型コンクリート製品に限定して JIS 化を目指すことを GRCJ と相談している。

伊東様 ; 水平リサイクルには約 30 万 ton、ファイバー約 10 万 ton、残り約 40 万 ton は用途開発を必要とするので、GRCJ で用途開発して欲しいとの意見があり。板硝子協会の板ガラスリサイクル活動についての概要をリーフレット配布して説明された。建築用フロート板ガラス向け回収ガラス受入れ品質ガイドラインも説明。残り約 40 万 ton の用途開発に関して、用途案の一つとしてブロック塀基礎に使用案が提案された。

平林様 ; 天然砂に関して、天然砂を使用したセメント、ブロックは-100 評価、リサイクル砂を使用したセメント、ブロックは+100 評価の様な考え方を示すことが必要との意見。

以上

加藤代表理事

加藤 聡



浜田理事

浜田 篤介



北原理事

北原 哲五郎



阿部理事

阿部 光男



平林理事

平林 実



石坂理事

石坂 典子



伊東理事

伊東 弘之



監事

北山監事

北山 勝也

